

令和元年度東京都立小石川中等教育学校

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究成果発表会を行いました

本校は生徒の「**課題発見力、継続的実践力、創造的思考力の育成**」を目指し、**学校設定科目「小石川フィロソフィー」**を設置するとともに、**オープン・ラボ、海外研修等**、6年間を見通した様々な取組を行っております。

例年、SSH 生徒研究成果発表会は 11 月に行って参りましたが、今年度から「小石川フィロソフィーVI」における中核行事と位置づけ、最高学年である 6 年生が研究成果の集大成を発表する機会としました。7 月 18 日(木)、全校生徒に加えて SSH 運営指導委員の先生方、小石川フィロソフィーにご協力いただいた外部の先生方、ご支援をいただいている紫友同窓会の方々にも参加していただき、練馬文化センター大ホールで実施しました。

～今年度の発表～

- 1) 昨年度「小石川フィロソフィー5」より
 - 1 シンガポール交流校との研究交流・・・6年4名
- 2) 「小石川フィロソフィー6」6年間の研究まとめより
 - 2 ロボットを思う・創る・歩かせる・・・6年
 - 3 簡便なカフェインの定量・・・6年
 - 4 変形菌の自他認識行動の研究・・・6年
 - 5 赤羽自然観察公園の湧水について・・・6年
 - 6 音楽が学習作業に与える影響 ～適切な統計解析の検討～・・・6年2名
- 3) 昨年度「小石川フィロソフィー3」プレ課題研究より
 - 7 AI は人間にじゃんけんで勝てるか・・・4年



非常に充実した発表内容でした



活発な質疑応答がありました→